

クレーム報告書

現場名 深谷市 S様邸 造景工事

施工日 平成22年7月

< 状況報告 >

現場説明時、境界～排水溝間が約5cm空いていたため、どう処理をするか、を打合せした結果、安易な考えで、排水溝に擦り付けてしまい、本体工事完了後にお客様からご指摘を受けた。

< 今後の対策 >

今後の対策としては、こういったケース時は、お客様に確認、承諾書を書いてもらいモルタル等をつめるか、基本的には、境界内で施工を行い、排水溝との間は、砂や6号砕石等で間詰めを行う。



《施工前》

境界が5cmバックしているにも関わらず、側溝に対して擦り付けてしまった。



《解体工事》

削岩機・コンクリートカッター等を使用し、境界ラインで、カッターを入れて境界外側を丁寧に解体。
切口は5mm程度面取りをして処理。
側溝と土間との間は6号砕石を敷設。



《完了後》